

## 平成21年度環境バイオマス総合対策推進事業第1回全国会議について

1. 日 時：平成21年7月24日（金）13時30分～16時40分
2. 場 所：馬事畜産会館 2階 大会議室（東京都中央区新川2-6-16）
4. 次 第：
  - （1）開会挨拶
    - ・社団法人日本有機資源協会 会長 兒玉 徹
    - ・農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課 課長補佐 松尾 佳典 氏
  - （2）議事進行
  - （3）閉会
5. 議 事：
  - （1）平成21年度事業の執行について
  - （2）地域事業、全国普及・啓発事業の概要について
  - （3）バイオマス活用推進基本法について
  - （4）その他

### （1）、（2）事業説明、質疑応答、意見交換等

- 全国事業での普及・啓発について、①全国会議、②全国規模の普及・啓発（マスメディアの活用：BSテレビでの番組及び地上波・CSテレビでのCM放送、パブリシティ活動等の活用を実施）
- バイオマスタウンアドバイザー養成について、養成研修会の実施（地方重点で、岡山と仙台で開催）。
- バイオマスタウンアドバイザーのフォローアップ研修について、本年度から実施。
- 本年度はシンポジウムやイベントができない状況で、各地域で工夫されており、完成度が高い。見学会、イベントと読めそうなものについては個別に調整していく。
- 全国事業もシンポジウムができず、メディアを使った普及・啓発をしていくこととしており、テレビ番組では各地バイオマスの取組などの紹介を考えており、具体的になれば皆様に協力をお願いしたい。
- 地域での各説明会へ本省担当者の出席を要請できるか？  
⇒できるだけ参加したい。
- アンケート調査の内容について、全国で共通項目の設定はあるか？  
⇒公表の可否も含め、活用方法を考えて、地域で活用できるものを作っていたら、本省でも活用できればしたい。
- バイオマス番組の二次利用について、配信方法・活用は？  
⇒BS放送でのテレビ番組については、DVD化し、営利目的以外で二次利用することの調整は進んでおり、配布させていただく予定。その他もできるだけ二次利用できるよう調整しているが、配布はそれぞれの放映終了後になる。
- 意向調査について、事業化の促進をテーマに進めたいが、原料の部分が課題になっている。また、木の運び出しや農業振興などの話がなければ「事業化」には結び付きにくい。バイオ燃料＝エネルギー利用が中心の意向調査になりそうであるが、テーマに関しては、いくつかの県で

堆肥化、人材育成、などをテーマに行ってもよいか？一次産業の活性化などのテーマ設定は可能か。

⇒バイオ燃料だけでなく、原料収集に関わる部分など、ぜひ幅広くやってほしい。

(3) バイオマス活用推進基本法について

- ・国のバイオマス基本計画は本年中に策定予定である。
- ・バイオマスタウンの扱いは、推進計画にスムーズに移行できるよう検討している。
- ・担当者としては「バイオマスタウン」という名前は残し、ほとんどイコールになると思ってほしい。目標について300後は新たな目標設定の修正等も必要になると思うが、今年度中の基本法での会議で検討する。

(4) その他

○バイオマス利活用の実現化や事業化に向けた組織などができる可能性がある。こういったところの数値化はできないだろうが、継続的な組織がどれだけできるかを意識することは大事ではないか？

⇒ご指摘の通り重要と思う。パブリシティ活動としては、常に最新の有用な記事情報が必要となるので、ぜひ皆様の協力をお願いしたい。

○全国の三つ目の目標として「バイオマス利活用の取組組織とバイオマスの事業化の数の増進」をあげる。(数値化はしない)